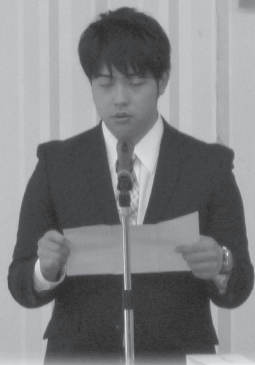


ふるさとほらど通信

第20号 平成26年3月1日

ほらどまちづくり委員会



▼ご成人おめでとうございます。

▼特集

新ほらどふれあいセンター

▼社協洞戸支部だより

▼ほらどハイライト・声



平成26年 関市成人式



2014年1月 洞戸生涯学習センターにおいて新成人をお祝いする会が開催されました。

洞戸地域から21名が出席して中村副市長を始め地域の皆さん、保護者の方に見守られながら
厳粛な雰囲気の中でお祝いされました。



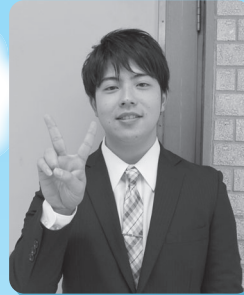


今年の成人式に出席された21名の皆様

(平成5年4月2日～平成6年4月1日生まれ)



北川 裕也 (菅谷)



木村 匠吾 (片)



神山 蒼太 (市場)



後藤 にち茄 (市場)



西城 茜 (菅谷)



島田 真央 (市場)



鷲見 拳 (市場)



鷲見 星夜 (市場)



武田 青空 (飛瀬)



鳴海 美里 (菅谷)



野村 麻瑚 (尾倉)

成人式を迎えた感想は？

- ★実感はあまり湧きませんが、これから成人として頑張っていきたいです。
- ★20 歳になって嬉しい気持ちと、10 代の頃が恋しい気持ちの両方があります。
- ★はったち～ ふりそで～しょん♡たのしい♡
- ★大人としての自覚をもたないといけないと実感しました。

- ★はめをはずさないようにします。
- ★早いなあ。気持ち的には中学の頃と何ら変わらないです。
- ★みんな変わったけど、変わってない。
- ★まだ 19 歳です。
- ★あっという間の 20 年だなあ。
- ★テンションあがる

こんな大人になりたい

★仕事を一生懸命頑張って人から頼られる存在になりたいです。

人のことを第一に考えられるような立派な人になります。

★いいママになって幸せになります。

夢をかなえて働きたい。

★自分の進みたい道にしっかり進みたい。

デザインとイラスト系の仕事につきたいので頑張りたい。

★中濃地域に貢献できるように精一杯頑張ります。

集中して仕事頑張る

★製造業（刃物製造）

家族を持って幸せになりたい

★笑顔あふれる人



林 千夏（菅谷）



林 優里（菅谷）



林 良洋（通元寺）



船戸 智仁（大野）



船戸 美季（大野）



三島 小麦（高見）



武藤 準（市場）



武藤 芹菜（阿部）



山内 文也（関市）



野村 浩之（尾倉）

あなたのふるさと洞戸に一言

★自分を温かく見守ってくれてありがとう、これから変わらずのどかなままで。

★スーパーを作ってほしいです。いつまでも自然豊かな洞戸でいてほしいです。

★自然が最高！！

★落ち着きます。

★田舎だけどいいとこだと思う。

★キウイがうまい

★温かい洞戸ですね

★自然がきれいでいいところ♡

★山とか畑とか少し癒される。

★田舎も悪くない。



新設！洞戸ふれあいセンター

現在、5月末の完成予定に向けて急ピッチで進んでいる洞戸ふれあいセンター & 洞戸事務所。ひと足お先に皆さんにご紹介いたします！！

平成26年6月16日(月) 竣工式

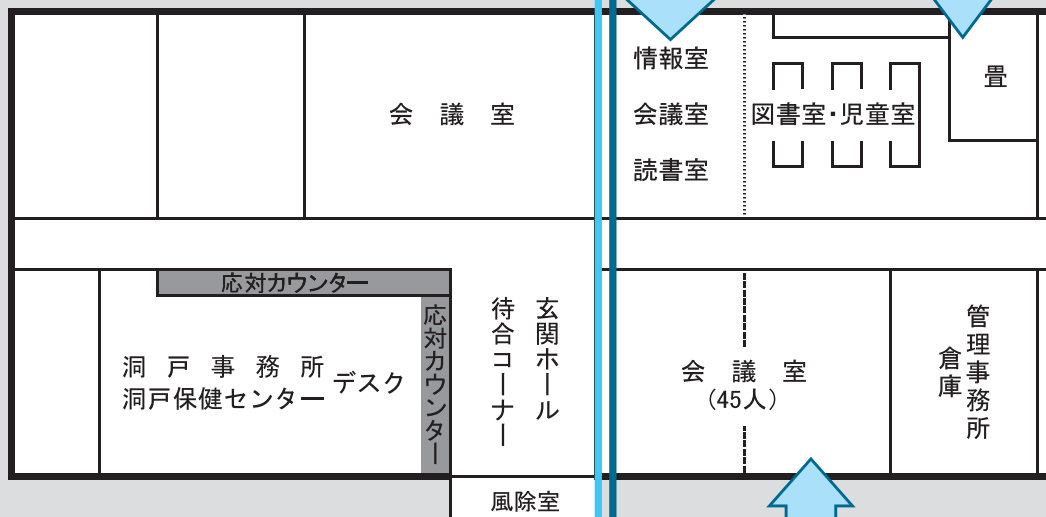
現在の洞戸事務所は

6月13日(金)で執務を終了し、16日(月)から新事務所にて執務を行います。



洞戸事務所ゾーン 洞戸保健センターゾーン

2階は事務所倉庫等



図書室に畳が登場！児童書も座って読めます

ネットサロン室はこちら

可動式間仕切りで2つの会議室として利用出来ます

洞戸事務所

新洞戸事務所では今まで通りの行政サービスを受けることが出来ます。尚、4月より現事務所2階の「関市西地域包括支援センター」は社会福祉法人三輪会（武芸川町八幡 1155-5 MOLZA 西側）に運営業務が委託されます。また6月16日より、現洞戸保健センターは新洞戸事務所に移転。保健師が常駐し業務を行います。

洞戸事務所の入り口は建物正面向かって左の入り口。今まで通り“届出や証明”はこちらから入っての対応になります。

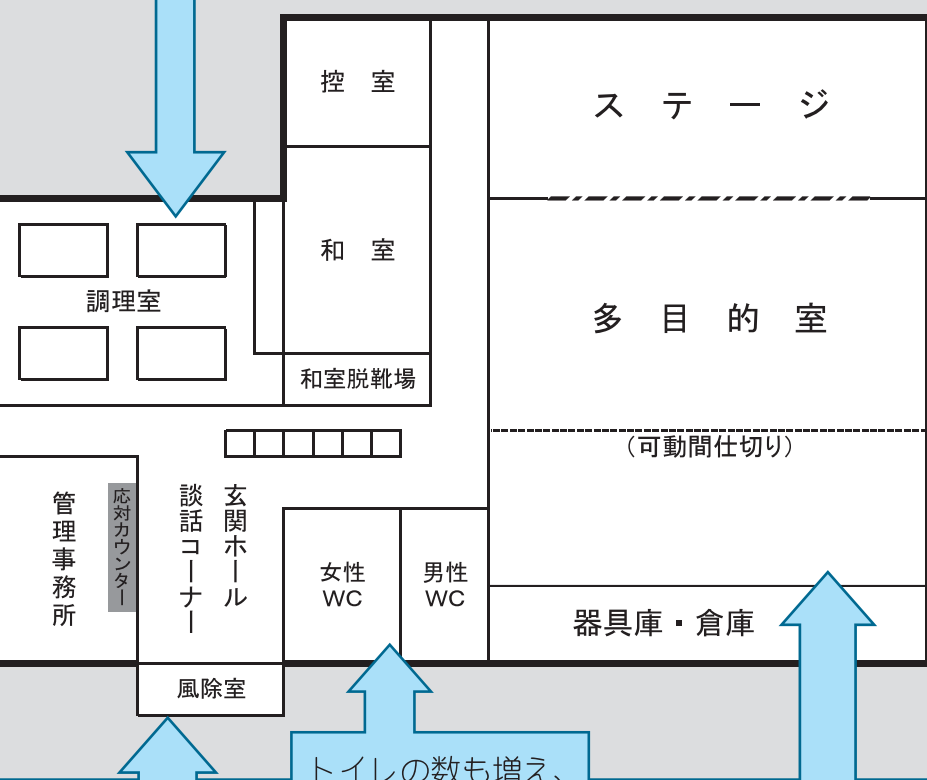


洞戸事務所



調理室で調理した後は、和室で試食が出来るようになりました

ふれあいセンターゾーン



トイレの数も増え、洋式になり、使いやすくなりました

ふれあいセンターの入り口は建物正面向かって右の入り口。

旧基幹集落センターのホールのように講演会やイベント・発表会等で利用出来るほかに、中央の可動間仕切りで会議室としても利用が可能です。

洞戸ふれあいセンター

関市図書館洞戸分室・児童室・会議室・和室・調理室・多目的ホール等、旧基幹集落センターと旧生涯学習センターの機能が一緒になりました。

現在の生涯学習センターは

6月15日(日)まで利用可能。17日(火)から新施設の利用が出来ます。



洞戸の中央構想の要となる二つの施設。交差点から眺めるその姿はとても大きく立派なものとなりました。この施設を中心にして、洞戸地域の皆さんが健康で豊かな生活を営むための知識や技術を身につけたり、生きがいのある充実した人生にするために上手に利用しましょう。(現在の両施設は26年度中に取り壊される予定です。)

社協洞戸支部だより

◎ 地域ミニ集会 市場地区 ◎

11月29日 / 市場地区公民館

市場地区自治会長をはじめ 15 名の参加を頂き、地域ミニ集会が行われました。

社協洞戸支部の事業説明、地域包括支援センター、洞戸事務所、洞戸老人福祉センターからのお話の後、参加者全員による自由討議を行いました。

自由討議では、地域包括支援センターの民間事業者による業務委託についてや、福祉車両貸出事業に関する質問やご意見などがありました。その他、地域の抱える問題点をお話いただき、今後の検討課題とすることができました。



◎ 役員研修会 ◎

11月27日 / 京都



社協洞戸支部では社会見聞を広めるとともに、参加者相互の交流と親睦を図る目的で毎年研修旅行を行っていますが、今年は京都の比叡山延暦寺と平安神宮の見学でした。

延暦寺では日本仏教の聖域の漂いを感じ、平安神宮では神宮道にある鮮やかな朱塗りの鳥居が一際目をひき、約 1 万坪の神苑は紅葉で彩ついた日本庭園を堪能しました。

こうした交流と親睦を図る中で洞戸地域の福祉向上を図っていききたいと思います。



◎ 『奥洞戸ふれあい歳末餅つき大会』開催 ◎

12月17日 / 尾倉集会所

尾倉・高賀・阿部・高見・小瀬見の全地域の住民を対象にした餅つき大会が 12 月 17 日尾倉集会所において開催されました。



これは、歳末たすけあい募金の還元事業として社会福祉協議会が呼びかけて実施する助成事業です。

総勢 43 名の参加があり、つきたての餅を食べるとともに、ビンゴゲーム、カラオケと 1 日楽しく過ごすことができました。

◎ おせち料理配膳事業 ◎

12月31日

70 歳以上の 1 人暮らしの方で、
年末年始を 1 人で迎えられる 47
名の皆さんへ 12 月 31 日に各地区
の民生委員・福祉委員が「おせち
料理」をお届けしました。



◎ 配食サービス事業 ◎

1月30日

支部社協地域福祉部会では、民生委員・
福祉委員を中心として 1 月 30 日に 75 歳
以上の 1 人暮らしの皆さんに
お弁当をお届けさせて頂きま
した。当地ならではの手作り
のお味は如何でしたか。

配食のお手伝いを頂きまし
た皆さんどうもありがとうご
ざいました。



お知らせ

ふれあいいきいきサロン交流会

- 〔日 時〕 3 月 26 日（水） 午前 10 時～午後 3 時
〔場 所〕 洞戸老人福祉センター
〔内 容〕 午前）講演会・音楽療法
午後）アトラクション・ビンゴゲーム（景品あり）
〔会 費〕 300 円
〔対象者〕 65 歳以上の方
〔申込み〕 地区の福祉委員またはサロン代表者

※詳細は後日、地区の福祉委員またはサロン代表者の方が
案内文を配布いたします。お気軽にご参加下さい。

三世代交流事業に助成

平成 25 年度中に三世代交流事業（春・夏祭り・七夕会・
クリスマス会・どんと焼き等）を行われた各地区の子供
会の方は、3 月末までに関市社協洞戸支部まで助成金申
請をして下さい。

市場（すこやか）サロン
干支（午）の置物づくりに挑戦！！

1 月 29 日に市場公民館において武藤勝
明氏（木作地区在住）をお招きして、今年
の干支（午）の置物づくりを行いました。
17 名の参加者は細かい作業も真剣に楽し
い時間を過ごしました。



絵手紙配布（年 3 回実施）

絵手紙ボランティアの方が季節の事物を
描き、メッセージを添えた絵手紙を民生委
員・福祉委員の方に協力頂き、地区の八十
歳以上の独り暮らしの方や高齢世帯の方（全
四十八世帯）のお宅へ三月後半にお届けい
たします。

生き方を学んだ「洞戸ふれあい映画会」 12月7日／洞戸生涯学習センター

今年度ほらどまちづくり委員会では、初めて映画会を試みました。「武士の家計簿」という映画で、幕末の時代に“刀ではなく「算盤術（そろばんじゅつ）」を生かして暮らす家長とその家族の生き様”から多くを学びました。

映画会後のアンケートには「かねてから観たいと思っていた」「明治の時代も算用は必要であり、その精神を生涯貫いた主人公は本当に素晴らしいと思った」「会場に喫茶が出来る工夫があると良かった」などが記され、今後の企画を大いに期待されていました。

3月は転入出の季節ということで注意しないといけないことを洞戸事務所の住民福祉課にお聞きしました。

進学等により、引越をされる方もいらっしゃるのではないのでしょうか？そのために住所を移される方は、転入・転出・転居の届出が必要です。そこで、この届出について少しご説明したいと思います。

転入届は、他の市町村等から関市へ住所を移す場合の届出で、実際にお住まいになられた日から十四日以内に届出をしてください。この転入届には、あらかじめ前住所地で転出届を行い、その際に交付される転出証明書が必要です。

転出届は、関市から他の市町村等へ住所を移す場合の届出で、引越の予定が決まりましたら前もって届出をすることができます。転出届をすると転入届に必要な転出証明書が交付されます。

転居届は、関市内で住所を移す場合の届出で、実際に新しい住所地にお住まいになられた日から十四日以内に届出をしてください。

届出先は、お近くにある関市役所市民課・各地域事務所住民福祉係・西部支所です。ただし、住民基本台帳カードを利用した転入届は、市民課のみで行っています。

届出ができる方は、本人・世帯主または同一世帯の方です。

窓口に来られる方は、運転免許証等の本人確認ができる書類・印鑑・住民基本台帳カード（交付を受けている方）等が必要です。代理人が届出される場合は委任状も必要です。

詳しくは、関市役所市民課、各地域事務所住民福祉係、西部支所へお問合せください。

関市議会報告

関市議会議員 武藤隆夫

節分も終わり、暦の上では春となり、平成二十五年年度の市議会報告も最後となりました。特に今年の冬は十二月から一月と雪が降らなく、異常気象という事で何か怖いような気がします。

昨年夏から工事が進められてきました「洞戸ふれあいセンター」と「洞戸事務所」については予定通り建築工事も進み、平成二十六年六月十六日に竣工式を迎える運びとなりました。今後は地域の皆様には、生涯学習を始め様々な活動の拠点として大いに活用いただきたいと思っております。

さて、関市合併から十年目の春を迎えました。関市では合併によって市域が拡大したことにより、地域が抱える課題は市街地と旧郡部では大きく異なってきました。このため行政が市全域で同じ公共サービスを提供しても有効に働かないことが多く出てきております。

このため、各地域の特性を活かした住民主体の地域づくりを行う組織として「地域委員会」の設立を進めようとしています。「地域委員会」は地域住民の力を最大限に発揮して地域の課題は地域で検討、解決するための組織です。活動範囲は概ね小学校区単位で、現在、上之保・田原・武儀地域において具体的な取り組みが始められております。

地域委員会の活動に対しては市から活動のための交付金や市職員の派遣などの支援があります。洞戸地域におきましても、昨年秋季から地域審議会・自治会など順次説明会を開催し、設立に向けた準備が進められております。

ので地域の皆様の積極的な参加とご意見もいただきたいと考えております。春とはいえ、まだまだ寒い日が続くと思われま

すので皆様には風邪などひかないよう、体にはご自愛をいただき、益々のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます。議会報告とします。

武藤 隆夫

編集後記



▶ほらど通信発行のお手伝いをして下さる方を募集します！イラストの得意な方、パソコンでの入力作業、広報誌発行に興味のある方は是非一緒にやりましょう。お待ちしております！（のりP）



▶みなさんは3月は好きですか？私は自分の誕生月なので、もともと好きだったのですが、「おめでとう」「ありがとう」と言う機会が増えさらに3月が好きになりました。今年成人を迎えたみなさんの顔も素敵でしたね！これからももっともっと輝いてくださいね。（たま）

ふるさとほらど通信 第20号（平成26年3月1日）

ほらどまちづくり委員会 広報部会 関市洞戸市場294-2 関市洞戸生涯学習センター内 TEL 0581-58-2115